

中日新聞グループ

PDF広告入稿ガイド



中日新聞
北陸中日新聞
東京新聞
日刊県民福井
中日スポーツ
東京中日スポーツ

2013年12月 Ver1.2

◆ 新聞広告 PDF 制作について (2013 年 12 月)

* 弊社の PDF 入稿はデジタル広告入稿ガイド Ver2.7 を踏襲しています。

また日本広告業協会発行の「N-PDF_(2012)」に準拠しています。

* PDF 入稿の最大の利点として、完成データの事前チェックが

Adobe Acrobat Pro Ver.9 以降でできます。

今まで不備があった場合の流れは、弊社にデータ入稿後、専用機を使いチェックし、エラーが出た場合は担当専任者が解析、不備の原因を調べ返却、再度入稿していただくという、余分な時間がかかりました。

* 今後は入稿データを PDF で作成する事により、今まで専用機で行っていたチェックを

Acrobat Pro の機能を使い制作者が事前にチェックできるようになります。

* PDF 入稿は Illustrator CS2 以降のバージョン対応となります。

* 以下、Illustrator と Acrobat Pro の設定方法および PDF 入稿における基本的な注意事項と検証方法を記述します。

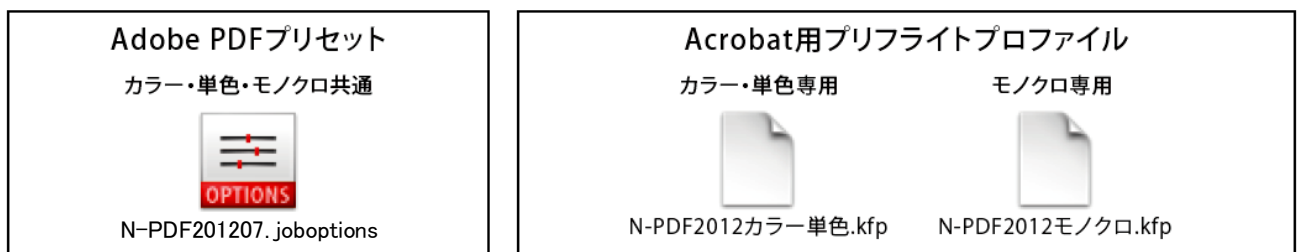
◆ Illustrator と Acrobat Pro の設定

(1) 設定ファイルのダウンロード

日本広告業協会の WEB サイトより規定の N-PDF 設定ファイルをダウンロードする。

http://www.jaaa.ne.jp/activity/committee_result/committee_result05/

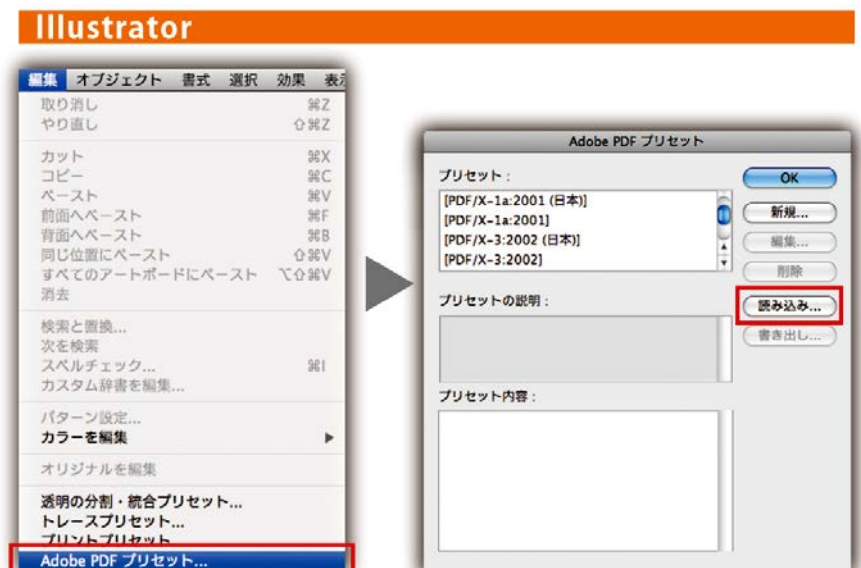
注) 改定などでアドレスが変わる場合があります。繋がらない場合は日本広告業協会のトップページより「JAAAの活動>委員会の成果>新聞広告デジタル制作・送稿ガイド」で規定のファイルを参照して下さい。



(2) IllustratorへのPDFプリセットの読み込み

[編集] メニューから
[Adobe PDFプリセット]
を選択。

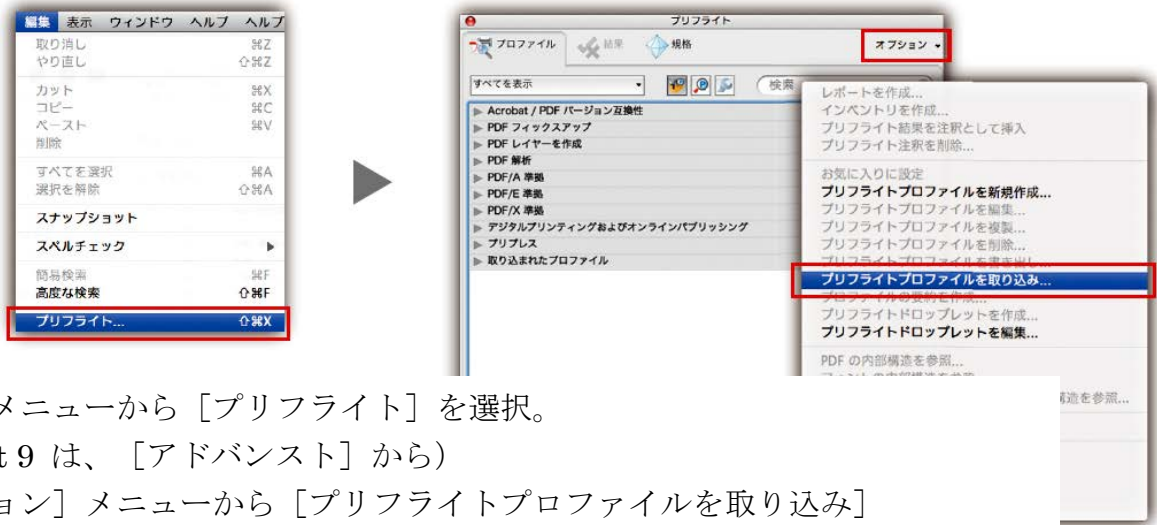
[読み込み] ボタンをクリックし、ダウンロードした
[Adobe PDFプリセット]
(N-PDF201207.
joboptions) を読み込む。



(3) Acrobat Pro へのプリフライト設定の取り込み

ダウンロードした規定の[カラー・単色専用、モノクロ専用プリフライトプロファイル]を、それぞれAcrobatに取り込みます。 ※Acrobat8以下は使用不可。

Acrobat



[編集] メニューから [プリフライト] を選択。

(Acrobat 9 は、[アドバンスド] から)

[オプション] メニューから [プリフライトプロファイルを取り込み]

を選択し、カラーとモノクロそれぞれのプリフライトプロファイルを取り込む。

(N-PDF2012カラー単色.kfp) (N-PDF2012モノクロ.kfp)

◆ 制作ソフトは今までと同様に、Illustrator

(1) 大きく変わる設定

今まで新規で作成する時のアートボード設定はA3やA4が主でしたが、PDF入稿ではアートボード設定に原稿サイズを入力します。

アートボードサイズ=原稿サイズ



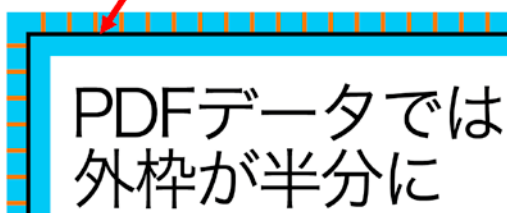
(2) 注意する設定

①外枠

アートボードの内側が、実データ領域になります。ほとんどのデータには外枠があり、外枠を引く場合に注意が必要です。

アートボード枠
から外は切れる

アートボード枠の
内側に入れる



PDFデータでは
外枠が半分に



線を内側に揃える

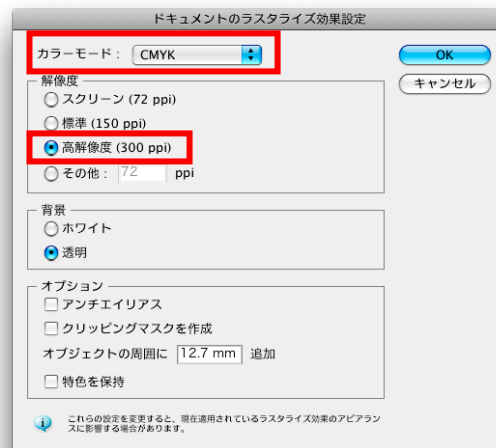
②透明

品質の劣化を招く可能性があるため、適切な透明設定を行う。

[効果] メニューの

[ドキュメントのラスタライズ効果設定] を開き、
[カラーモード] は [CMYK] を選択し、
[解像度] を [高解像度 300ppi] に設定する。

※モノクロの場合、[カラーモード] は
[グレースケール]



(3) (1)・(2) の設定以外は弊社入稿ガイド Ver2.5 に準拠します。

(4) Illustrator での保存方法

プリセットしたPDF設定を使い、Illustratorから最終送稿用PDFデータを保存する。
送稿用データのフォーマットはPDF形式、制作者保存用のデータはAI形式で保存する。

※Acrobat Distillerやその他のアプリケーションから送稿用PDFデータは作成不可。

[ファイル] メニューから
[複製を保存] を選択。

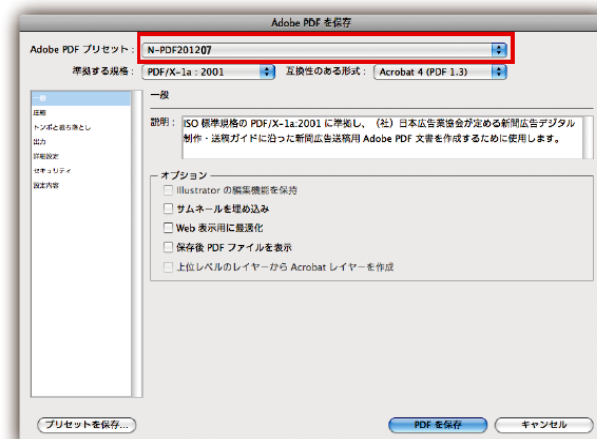
[フォーマット] で
[Adobe PDF (pdf)] を選択し、

ファイル名と保存場所を指定して
[保存] をクリック。



[Adobe PDF を保存] ウィンドウで
[Adobe PDF プリセット] を規定の
『N-PDF201207』にする。

[PDF を保存] をクリックし
送稿用 PDF データの完成。



最後に修正および保存用データとして必ず
[別名で保存] を選択し、フォーマットを
[Adobe Illustrator (ai)] にして
保存しておいて下さい。

※ 送稿用 PDF データでは、直しや再利用
時に思ったように使えない場合があります。

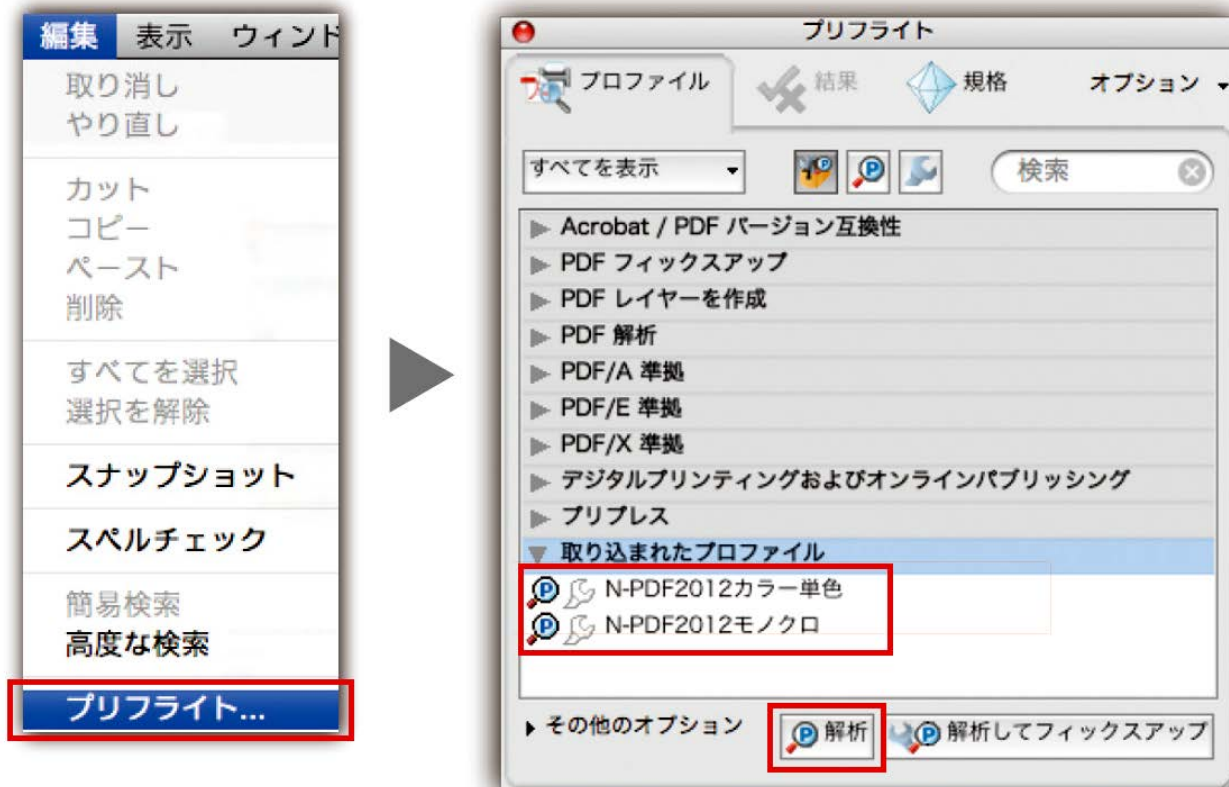
PDF完成

注) 複製保存した PDF のファイル容量が 400MB を超えるとエラーとなります。写真などは Photoshop で適切なサイズと解像度に変換して使用して下さい。Illustrator での拡大縮小は最小限にします。

◆ Acrobat Pro での検証方法

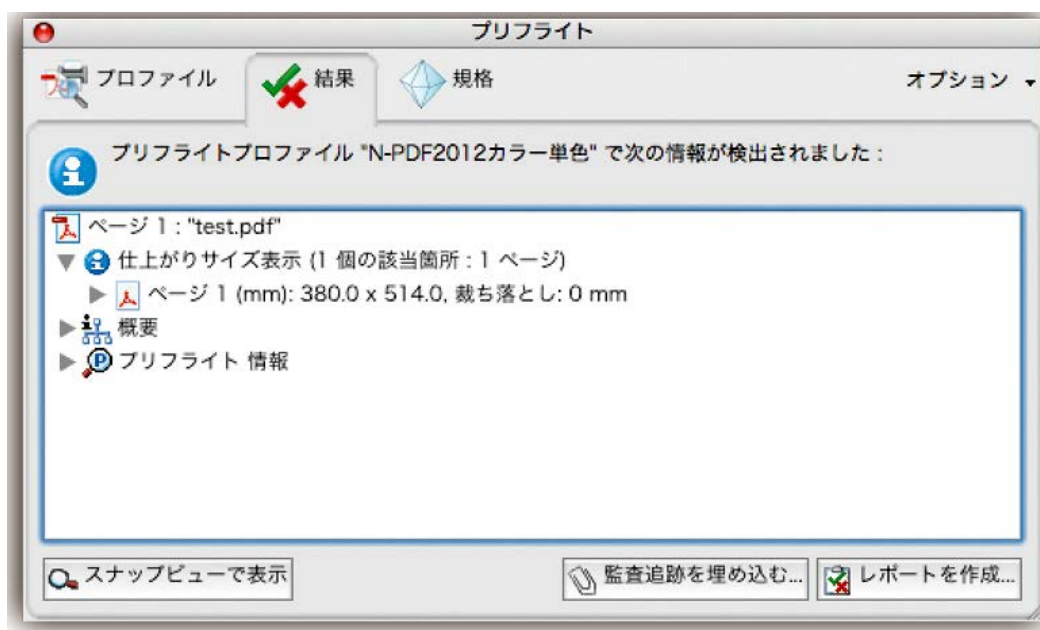
(1) プリフライトチェック

完成した送稿用PDFをAcrobat Proで開き、原稿の種類に応じてカラー単色用、モノクロ用のプリフライトプロファイルを用いて検証する。



[編集] メニューから [プリフライト] を選択。（Acrobat9は [アドバンスド] メニュー）
[プリフライト] に取り込んだ規定のプロファイルを選択し [解析] をクリック。

■不備の無いレポート：サイズ確認後、送稿可



PDFの仕上がりサイズは [結果] の情報として必ず表示されます。（▶ → ▼）
サイズとほかの情報項目に問題が無ければ送稿データとしてそのまま使用できます。
問題がなければ [レポートを作成]、適当な場所に保存し印刷したレポート結果を添付して
下さい。（保存内容はPDFレポートの概要）

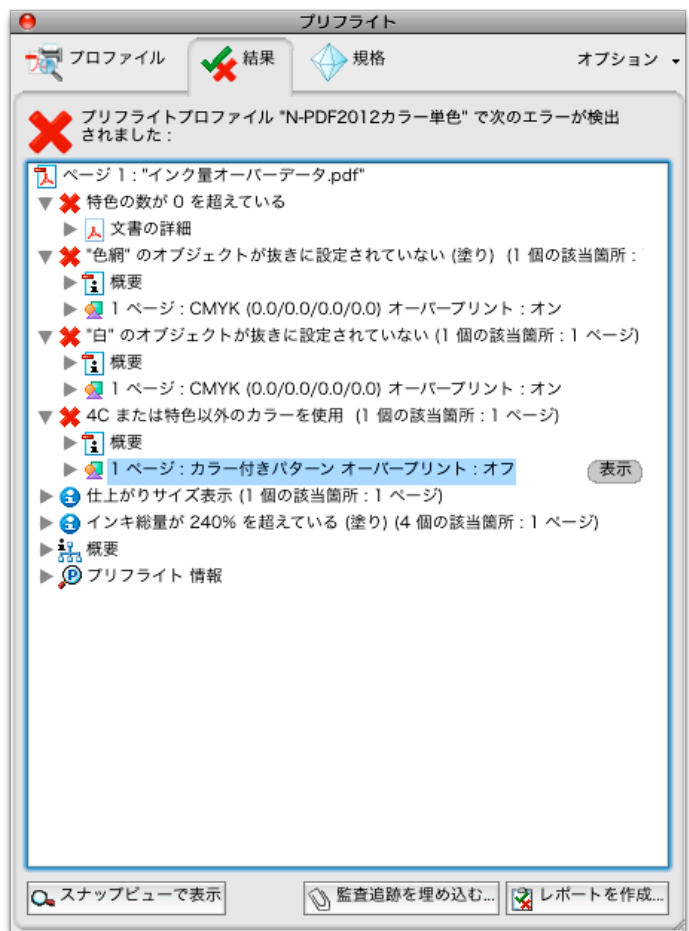
■エラーが検出されたレポート：送稿不可

結果のエラーや警告情報をダブルクリックすると画像内のどの部分なのか確認できます。

このプリフライトチェックでの総インク量は、Illustrator で色付けしたオブジェクトの総インク量だけです。（警告は 240%を超えると出ますが 250%までは OK です）

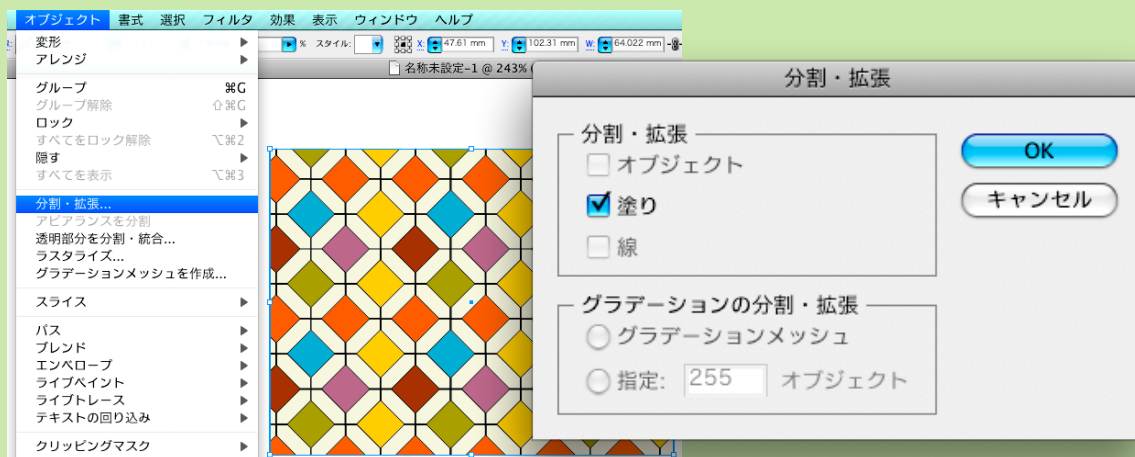
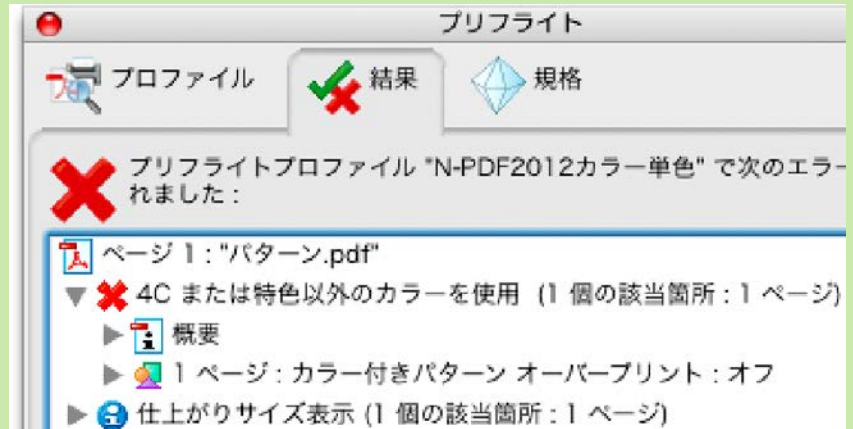
【画像の総インク量】、【オーバープリント部の総インク量】【グラデーションの総インク量】などは
【出力プレビュー】での確認が必要です。

また最終 PDF から出力したプルーフで確認する事も重要です。



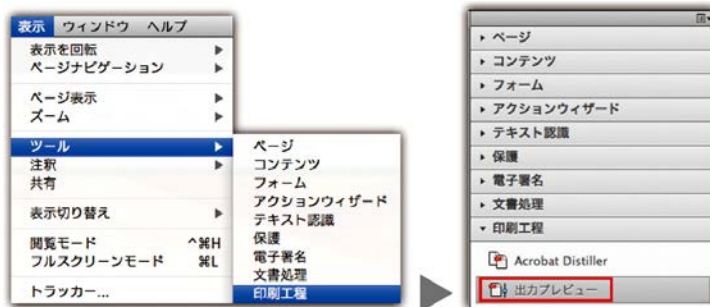
Illustratorで、パターンオブジェクトを使用した場合、
【4C または特色以外のカラーを使用】のエラーが表示されます。

このエラーは、パターンオブジェクトに Illustrator で分割・拡張処理を行う事で回避できます。



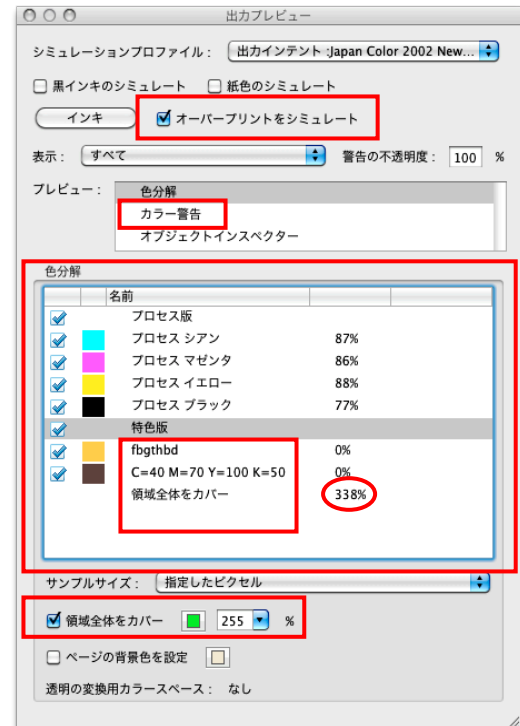
(2) 画像の総インク量の確認 [出力プレビュー]

プリフライトチェックで確認できない項目は「出力プレビュー」を活用して、作成したPDFファイルの画像総インク量や特色の有無などがチェックできます。



「表示」メニューの「ツール」から「印刷工程」を選択し「出力プレビュー」をクリック。

(Acrobat9は、「アドバンスド」メニューから)



「領域全体をカバー」を選択して255%を入力すると、総インク量が254%を超えた部分が緑色で警告表示されます。警告表示された部分にカーソルを移動すると「色分解」ウィンドウに各色のインク量とトータルインク量が表示されます。

特色が検出された場合、左隣のチェックボックスをON・OFFする事で使われている特色の場所を確認することが出来ます。

※ (1) プリフライトで白のオーバープリント (×) やパターン (×) および (2) 出力プレビューで総インク量や特色の不備があった場合、IllustratorやPhotoshopに戻り、エラー項目や総インク量の不備を修正する。

プリフライトチェックと出力プレビューに不備が無い事を確認し、PDFデータを入稿して下さい。

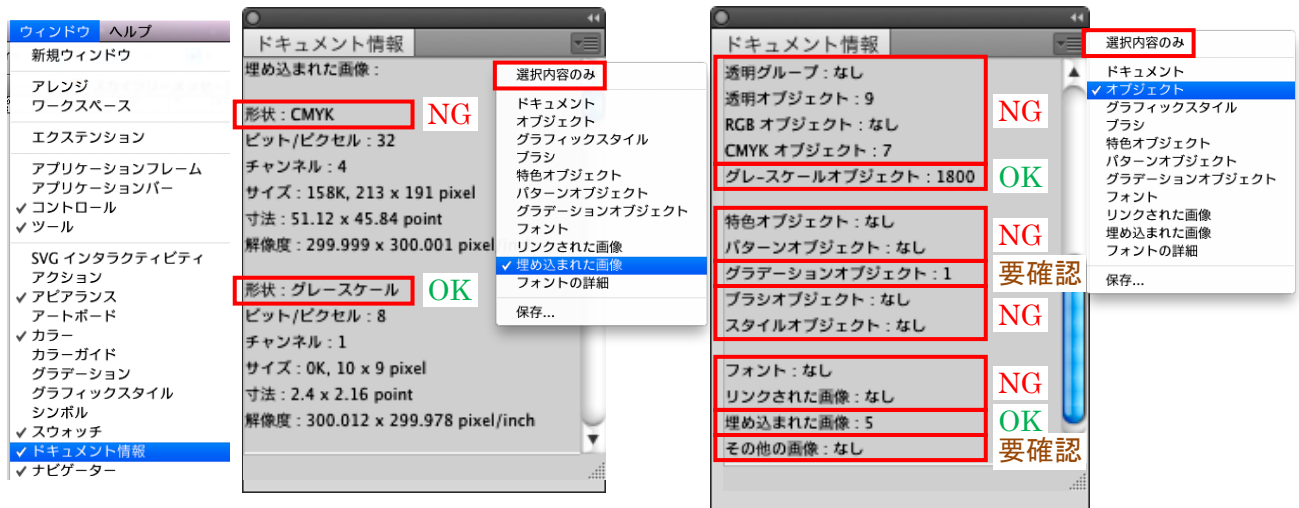
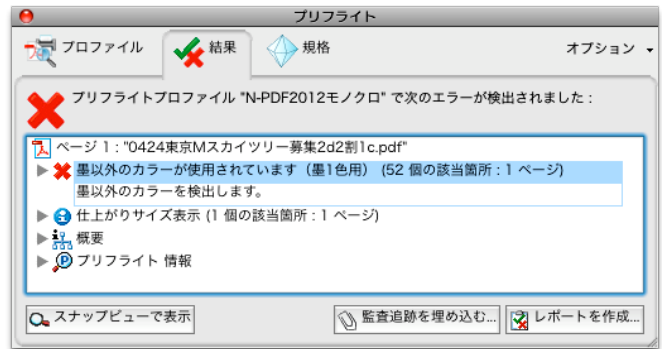


※中日新聞グループのRipはカラーデータの場合K100%を強制的に乘せにします。乗せにしたい無い場合は必ずK99%にして下さい。他社と共通原稿でない場合に限り、データの中日のRip仕様に合わせK100%を全て乗せにしPDF保存する事で「出力プレビュー」を使い写真や平網部分の墨文字など乗算された合計%を測定する事ができます。(広告業協会推奨の乗算機能「新聞広告デジタル制作ガイドN-PDF2012の9頁」を使用しても同一の事が出来ます)

(3) モノクロ原稿はオブジェクトがグレースケール化されているか確認

Acrobatの検証でモノクロ広告にこのようなプリフライトエラーが出た場合は、ドロップシャドウやぼかし、不透明度などが使われている可能性があります。Illustratorへ戻り該当箇所をラスターライズしグレースケール化します。

Illustratorの「ウィンドウ」メニューより「ドキュメント情報」を選択しパレットを表示する。ドキュメントパレット右上のメニューより「選択内容のみ」のチェックを外し、「埋め込まれた画像」を選択、内容を確認。次に「オブジェクト」を選択し内容を確認する。下図を参考に「埋め込まれた画像」と「オブジェクト」の項目に不備がないか確認する。モノクロ入稿の場合NGと書かれた部分は、ほとんどがプリフライト検証でエラーとなる項目です。グラデーションはグレースケールで作られているか確認して下さい。

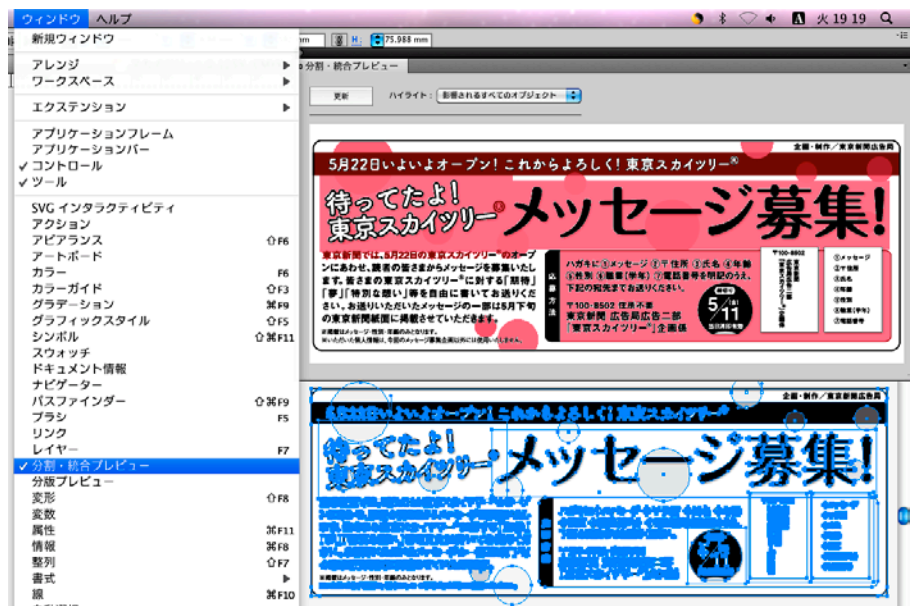


「ウィンドウ」メニューから「分割・統合プレビュー」を選択し分割・統合プレビューパレットを表示する。

「更新」ボタンをクリックし、ハイライトの「影響されるすべてのオブジェクト」を選択。

※ハイライトがグレースケール化されて選択できない時でカラーのエラーとなる場合は文字や画像の下にカラーオブジェクトがある可能性があります。

(「全てを選択」し「グレースケールに変換」すればほとんど解消できます)



プレビューでピンク色に表示された部分とその上の画像や文字を全て選択する。

※分割・統合した画像は選択時の最前面オブジェクトに統合されるため、影響するオブジェクト上の画像は全て選択しないと上下が入れ替わる事があります。

[オブジェクト] メニューより [透明部分を分割・統合...] を選択しプリセットを [高解像度] に合わせ、右図の設定で [OK] する。

※太めの線で作成した文字などは部分的に形が変わる場合がありますので注意が必要です。



分割・統合された画像はCMYKモード

に変換される為、[全てを選択] し [編集] メニューの [カラーを編集] から [グレースケールに変換] でモノクロ化する。

※IllustratorCS2は [フィルタ] メニューの [カラー] より [グレースケールに変換] する。

全ての効果・フィルターメニュー・透明オブジェクトはCMYKでイメージ作成される為、モノクロ広告のPDF入稿は透明オブジェクトをラスターライズ（透明の分割・統合）し、グレースケールに変換する必要があります。

【その他の注意事項】

- プリフライトレポートを必ず付けて下さい。
プリフライト結果の右下にレポート作成ボタンがあるので、適当な場所に保存し印刷したレポート結果を添付して下さい。（保存内容はPDFレポートの概要）
- ゲラは完成PDFを原寸で印刷し添付して下さい。AI保存とPDF保存では見た目は同じでもデータの持ち方が違います。最終持込するPDFを原寸で印刷して下さい。
- ゲラに掲載銘柄と付日、サイズ、広告主名を必ず記入して下さい。
またしばらくの間PDF入稿時は、ゲラにPDF入稿と明記して下さい。
- 持ち込むメディアには完成データを1件のみ入れ、画像等の素材は添付しないで下さい。
PDF入稿では画像はリンク配置せず必ず埋め込んで下さい。
- 画面上で白のオブジェクトや文字が乗せになっていないか確認するには
Illustrator
メニューの [表示] より [オーバープリントプレビュー] を選択でON・OFF
Acrobat
メニューの [環境設定] から [一般] の [ページ表示] を選択し
[ページコンテンツの情報] 内の [オーバープリントプレビュー] を [常時] にする。
- 今までEPS入稿で問題の無かった在版原稿をPDF化し、再入稿する事があれば必ずプリフライトチェックと出力プレビューのチェックを行なって下さい。

原稿サイズ 詳細（組寸）

天 地		左 右		小 枠		
1 段	33mm	全幅	385mm	記事中	1 面・社会面・その他	60mm × 41mm
2 段	69mm	1／2幅	192mm		テレビ面（中日）	70mm × 33mm
3 段	105mm	1／3幅	128mm		単独	30mm × 41mm
4 段	140mm	2／3幅	257mm	突出	5L	50mm × 86mm
5 段	176mm	1／4幅	96mm		6L	60mm × 86mm
6 段	212mm	3／4幅	289mm		テレビ面（中日）	80mm × 69mm
7 段	248mm	1／5幅	76mm		テレビ面（東京）	96mm × 105mm
8 段	283mm	1／6幅	64mm		5H	50mm × 130mm
9 段	319mm	1／7幅	54mm		WL	65mm × 86mm
10 段	355mm	1／8幅	48mm		WH	65mm × 130mm
11 段	391mm	見開き	797mm		題字下	33mm × 65mm
12 段	426mm				まんが下	55mm × 41mm
13 段	462mm				記事ばさみ	10mm × 41mm
14 段	498mm				天気窓（中日）	25mm × 63mm
15 段	534mm			中ス、東中	記事中	70mm × 33mm
					突出	52.5mm × 69mm

※ 地方版（県版）・中日スポーツ・東京中日スポーツの原稿サイズは変更致しません。

カラー広告の掲載紙別出力見本の枚数

	朝 刊	夕 刊	スポーツ
中 日	2 2	1 5	1 5
東 京	8	8	4
北 中	3	3	－
県 福	5	－	－

締切日・送稿に関して

1) モノクロ

朝刊は組日夕方5時まで・夕刊は前日まで（日・祝除く）

CDやMOなどのメディア及び出力見本とプリフライトレポート

2) カラー・単色

朝夕刊とも発行本社に組日3日前（日・祝除く）

CDやMOなどのメディア及び必要枚数の出力見本とプリフライトレポート

【お問い合わせ先電話番号】

中日新聞名古屋本社 広告局整理部 052-221-0716

中日新聞東京本社 広告局整理部 03-6910-2507